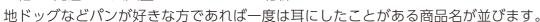
私の好きな 市民病院の〇〇

~薬剤師編~



パン (カフェ&売店)

当院の売店・カフェにはさまざまなパンを 販売しており、薬剤部職員の中では度々話題 となります。月替わりのパンや紅茶スコーン の他に、売店では八天堂のクリームパン、北新



中でも薬剤部職員で一番人気のパンはフルーツフランスです。ドライフルーツがたくさん入ってお り、パンも硬すぎず、程よい噛みごたえがあり、オススメです!

吹田市民病院へ来院された際には、病院内で販売しているパンにも注目してみてください。

(薬剤部 M)







当院で働く職員が、「私の好きな市民病院の○○」と称して

おすすめのスポット、食べ物を紹介します!



年中無休 午前7時~午後20時

カフェ 平日 ※年末年始除く 午前8時30分~午後16時

新任医師のご紹介



坂井 整形外科 (医長)

脊椎外科

コメント

7月から赴任しました。専門性を活 かした質の高い医療の提供を心がけ



岡村 圭 介 リハビリテーション科 (医長)

コメント

9月から赴任しました。皆さまのお 役に立てるように一生懸命がんばりま す。よろしくお願い致します。

平素より市立欧田市民病院だよりをご愛読いただきありがとうございます。ご意見がございましたら市立欧田市民病院までご連絡ください。

●編集·発行 市立吹田市民病院 広報委員会

吹田市民病院

No.75

脳神経内科

だより

〒564-8567 吹田市岸部新町5番7号 TEL(06)6387-3311 FAX (06) 6380-5825

ホームページ

https://www.suitamhp.osaka.jp メールアドレス

shomu@mhp.suita.osaka.jp



医師7名(招聘医師含む)、公認心理士1名が在籍。てんかん、頭痛、認知

症から手足のしびれ、神経難病など幅広く対応しており、脳卒中は国立循環

当院はてんかん専門地域 連携施設であり、てんかん 疾患に力を入れた診療をし ています。

今回は当院で行っている てんかんの診療について、 脳神経内科の中野美佐部長 にお伺いしました。



脳神経内科 部長

長を経て、平成28年より当 院神経内科部長。日本てん

かん学会 専門医・指導医・

「てんかん」とはどのような疾患ですか?

器病研究センターと連携して診療をしている。

全国に約100万人、てんかんはごくありふれた病気です

てんかんとは突然意識を失う、反応がなくなる、けいれんするなどの発作を繰り返す慢性的な脳の病気 です。原因は特定できないこともありますが、症候性てんかんの場合はウイルス性の炎症、脳腫瘍、脳卒 中、頭部外傷等の疾患で起こります。脳の電気的興奮が生じることで発作が起こります。発作の症状は人 によってさまざまです。遺伝性はごく一部で、どのような人にでも起こりうる疾患です。

適切な治療によって約70%の方で発作のコントロールができます

診断のために最も重要なことは、患者さまからの詳細な問診と脳波の検査で す。適切な治療によって、約70%の人で発作を抑えることができます。たと え、発作を完全に抑えられない場合でも、回数を減らしたり、症状を軽くするこ とができます。発作がある程度落ち着いていれば、ほとんどの職業(飛行機や船 舶の操縦以外)に就くことが可能です。

当院は日本てんかん学会の教育施設・大阪府よりてんかん専門地域連携施設に 認定されております。てんかんの治療が必要な患者さま、てんかんを疑われる 方、そのご家族さまは一度、受診を考慮いただけましたらと思います。



(裏面に続く)

令和2年(2020年) 基本理念「市民とともに心ある医療を |

てんかん初診外来についておしえてください。

当院のてんかん初診外来では、専門医によりてんかんの診断、薬物治療はもちろん、患者さまの妊娠、 出産、就労などさまざまなことについて相談を行っています。患者さまにとって本当に必要で、包括的な てんかん診療を行っています。また、当院の公認心理士、社会福祉士とも連携し、患者さまの社会的支援 も行います。必要時長時間ビデオ脳波モニタリングを行います。

※精神科的アプローチが必要な偽性てんかんは扱っておりません。

受診の方法

当科の紹介受診を希望される場合 は、かかりつけ医より前もって紹介状 (診療情報提供書)をご用意下さい。

また、かかりつけ医より当院患者支 援センター (地域医療連携) を通して 予約をお取りすることができます。

診察日 てんかん初診外来:毎週火曜日 午前



パープルデーについておしえてください。



乳がん啓発のシンボルカラーがピンクであるように、てんかん疾患啓発のシンボルカラー はパープル(紫)です。てんかん啓発の日であるパープルデー(3月26日)には、世界中で 紫の物を身に着け、てんかん疾患の方を応援し、支えるために運動を行っています。

発作の時以外は通常の生活を営むことができるので、一般の方も正しく理解して、発作が あったら介助してあげることが大切です。ここで、てんかん患者さまが生きがいをもって生 活できるように、「てんかん施策推進目標」を紹介します。

でんかん施策推進目標

- ●てんかんを持つ患者と医療者のみではなく、社会全体が理解し協力していく環境を作っていきま す。一般市民の方へ、てんかんに関する正しい知識や理解を普及して参ります。
- ●患者の日線また患者を支える家族の視点を尊重します。
- ●患者がてんかんに関する情報に十分アクセスできる仕組みを構築していきます。
- ●若い世代のてんかん患者の生活サポートが、実際に遂行されるようにします。
- ●患者のQOLを考慮した最善の治療を心がけます。
- ●就労、社会参加、運転免許、結婚、妊娠、出産、高齢者の認知の問題他様々な人生の場面ごとに、 適切な情報提供を行います。てんかんの包括的診療を行っております。公認心理士によるカウンセ リング、社会福祉士による相談も受けることができます。
- ●てんかんの地域連携を推進し、1次、2次、3次医療機関ごとに役割分担を行います。

動画の公開をしています

脳神経内科の診療科紹介動画を当院ホームページより 視聴できます。ぜひ、ご覧ください。





佐竹食品株式会社様より 食料品・菓子類のご寄附をいただきました

コロナウイルス感染症の対策にあたる当院職員へ食料 品・菓子類の寄附をいただきました。

贈呈式では、吹田市民病院を応援しています、との激励



オッペン化粧品株式会社様より お花のご寄附をいただきました

ご寄附いただいたお花は1階総合案内前等に飾らせて

いただき、来院された方よ り好評のお声を多く頂きま





他にも多くのご寄附をいただいております。当院ホームページ「寄附者のご芳名一覧」ページに詳細を記載しております。

病院へのご寄附のお願い

ご寄附をお願いします

地方独立行政法人市立吹田市民病院では、市民や団体の皆さまからのご寄附を 受け付けております。ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

客附金の使いみち

- 市民、地域住民の皆さまへ高度、専門医療を提供するための診療体制の整備
- 地域の中核病院としての高度医療機器の整備
- 施設や療養環境の改善など、その他病院運営に必要な経費への充当

寄附金の申込方法

病院ホームページにて「寄附申込書」をダウンロードし、必要事項をご記入の上、病院総務室 寄附担当あてにお申し込みください。(郵送・メール・FAX可)

また、直接お持ちいただく場合、申込書は病院総務室(3階)でご記入いただけます。



郵送先 〒564-8567 吹田市岸部新町5番7号

メール shomu@mhp.suita.osaka.jp FAX 06-6380-5825

問合せ先: 病院総務室寄附担当 (電話:06-6387-3311)

税制上の優遇措置

南都銀行 江坂支店 普通 口座番号 2007782 チドク) シリツスイタシミンビョウイン 地方独立行政法人 市立吹田市民病院

地方独立行政法人市立吹田市民病院は特定公益増進法人に該当します。当法人にご寄附をいただいた 場合は、税制上の優遇措置を受けることができます。

銀行振込の場合